

〈ミッション〉  
自立  
探究  
共生



# 未来創造

松江市立義務教育学校  
玉湯学園 だより  
令和8年4月21日  
玉湯学園校長

教育重点目標： ジダイをリードし、あいにあふれた社会形成の力を育む  
～自ら「気づき・考え・実行し、リスペクトしあう」玉湯学園～

## 令和8年度がスタートしました

4月8日(水)、着任式に続き始業式を行い、令和8年度がいよいよスタートです。新しい仲間や新しい先生との出会いもあり、新鮮なスタートとなりました。

## 入学おめでとうございます

穏やかな春の日差しの中、入学式を挙行之、80名の新1年生を玉湯学園に迎えることができました。新入生は、呼名では大きな声で元気に返事をし、最後までしっかり話を聞くこともできました。あたたかい9年生代表の歓迎のあいさつにつづき、2年生の歓迎パフォーマンスも、1年生に素敵なお話を聞いてもらおうという気持ちが伝わり感動しました。いよいよ玉湯学園に全学年がそろいました。



上級生がやさしくリボンをつけてくれました

校長の式辞では、1年生が元気に明るく生活できるように、(かえるのパペットとともに)3つの話をしました。

### 「あいさつしようね」

・おはよう、こんにちは、さようなら、しっかりあいさつをしましょう。

### 「おはなしきこうね」

・先生のおはなしをきちんとききましょう。分からないことは先生にきいてみましょう。

### 「おはなしきかせてね」

・いろいろなお話をきかせてくれると、校長先生もかえるくんうれしいよ。

### 【一貫3項目】

- 1 あいさつができる
- 2 話を聴くことができる
- 3 考えを伝えることができる



9年生代表の歓迎の言葉



新入生も立派に返事をし、お話もしっかり聞きました。



2年生の歓迎パフォーマンス

## 義務教育学校 6年目となりました

新入生を迎え、全校の児童生徒数は811名になりました。より大規模な学校となり、いよいよ義務教育学校としての6年目を迎えます。

この間、新しい学校づくりにあたり、児童生徒や保護者の皆さん、教職員や地域の皆さんが試行錯誤を繰り返しながら、基盤をつくり上げてこられました。それらの想いや願いを大切に、「玉湯学園らしい義務教育学校の姿」が見えるような6年目にしたいと思います。

引き続き、保護者の皆様、地域の皆様には、学園の教育活動の充実につきまして、ご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

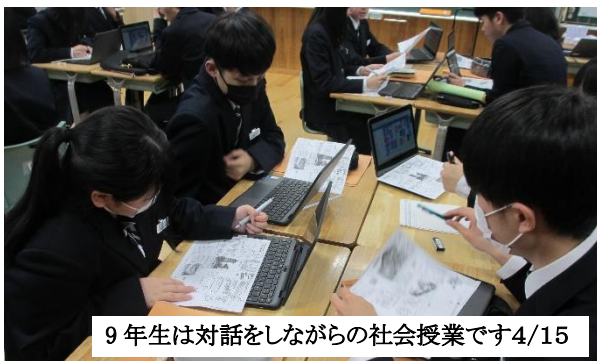
## 4月の学園風景



1年生も給食スタート 4/14



7年生はクラス対抗で大縄とび 4/15



9年生は対話をしながらの社会授業です4/15

## 令和8年度 玉湯学園経営方針について

### 教育目標 「未来を創造する」

玉湯学園は創設以来、「未来を創造する」という教育目標を掲げています。これはサブテーマにもあるように「これからの社会をたくましく生きぬく力の育成」をめざしたものです。さらに今年度は、未来を創造する「子どもたち」を、未来を創造する「学校を」、そしてふるさと「玉湯の未来」を創造していこうという想いも込めてスタートしました。未来を切り拓くためにも、人間性やたくましさを大切にしながら、日々の教育活動を実践していくこととしています。

「これからの社会をたくましく生きぬく力の育成」のため、具体的に伸ばしたい力を「自立・追究・共生」としています。

個の力（自立・追究）をしっかり伸ばし、お互いの力をつないで（共生）よりよい社会の創造をめざします。

そこで**今年度のキーワード（大切にしたい想い）**を次のようにしました。

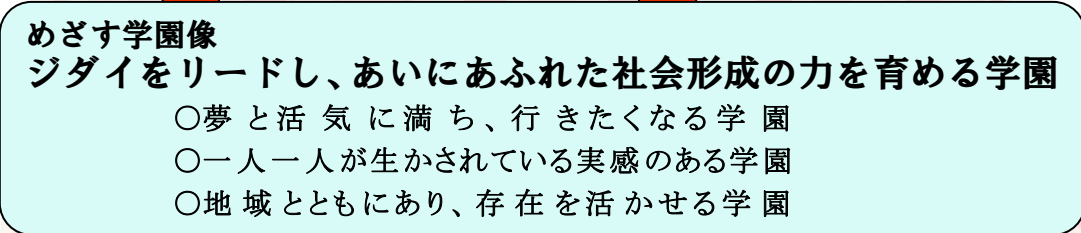
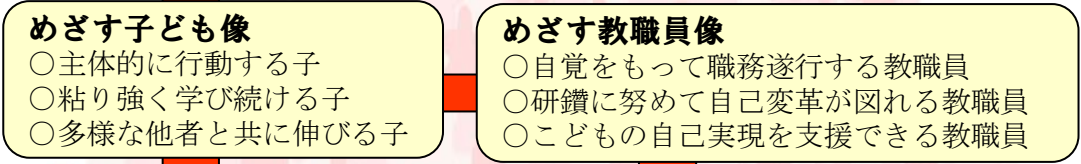
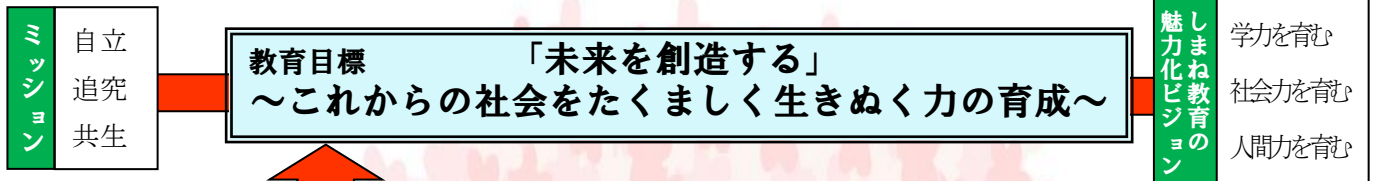
### 自ら「気づき・考え・実行し、 リスペクトしあう」玉湯学園

いろいろな場面で、課題に気づき、多面的・多角的に追究したり考えを深めたりして、正しい判断をして実行に移す。さらにその過程における他者との協働の取り組みから、他者に敬意を持ち、共に大切にしよう心情を高める。それらの取組が未来を創造する力につながるのだと思っています。

気づき・考え・実行し、リスペクトしあう玉湯学園をめざします。

以上のことをまとめて、「玉湯学園 学園経営グランドデザイン」を次ページに掲載しました。

本学園の教育活動の全体像をイメージしていただければ幸いです。よろしくお願いいたします。



今年度のキーフレーズ  
～自ら「気づき・考え・実行し、リスペクトしあう」玉湯学園～

こども一人一人を大切に	教職員の自己成長を大切に	保護者・家庭や地域を大切に
<ul style="list-style-type: none"> <li>○主体的・対話的で深い学び</li> <li>・複線型授業をめざした授業づくり</li> <li>・デジタルとアナログのベストミックスな授業や取組</li> <li>○きめ細かな学習指導と進路指導</li> <li>○心の教育の充実</li> <li>・道徳教育や体験活動</li> <li>・学校図書館活用教育の推進</li> <li>○特別支援教育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○服務規律の遵守</li> <li>○自ら研修に精励し、教育の専門家としての資質向上</li> <li>○よさを伸ばす積極的な生徒指導</li> <li>○健康で生き生きと職務が遂行できる環境づくり</li> <li>・校務のDX化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相互の信頼関係を構築</li> <li>○協力体制の一層の充実</li> <li>○社会に開かれた教育課程の推進</li> <li>・ふるさと教育での連携</li> </ul>

**学園経営の基本的な考え方**

- 「未来ある子どもたちが、自分たちでよりよい未来をつくる。その根幹を、今、育む」との思いで、『自立・自律』と『社会形成』の力を育める学園でありたい。
- そのために自ら『気づき・考え・実行する』ことを意識した、活気に満ちた学園でありたい。
- 人権尊重の精神を基盤に、『安全・安心・明るい』学園でありたい。



**【一貫3項目の徹底】**

1. あいさつができる
2. 話を聴くことができる
3. 考えを伝えることができる